

VM 移行を単純化

Red Hat OpenShift Virtualization への移行を効率化する

Red Hat OpenShift Virtualization を選ぶ理由:

- ▶ 既存の VM を移行およびホストするシンプルで信頼性の高いプラットフォームを提供する
- ▶ 成熟した Kernel-based Virtual Machines (KVM) テクノロジーを基盤として実行され、構築されている
- ▶ 無制限の Red Hat Enterprise Linux® ゲストライセンスが含まれる
- ▶ 後日モダナイズできる柔軟性を提供する
- ▶ VM とコンテナを単一の統合プラットフォーム上で管理できる

仮想化業界は流動的

最近、仮想化の状況が変化していることから、企業は現行の仮想化ソリューションを再考するようになっています。多くの企業がサブスクリプションコストの上昇やベンダーロックインに直面しており、将来、モダナイゼーションの計画に制限が生じる可能性もあるため、こうした企業は仮想マシン (VM) 用の代替プラットフォームを探しています。

また、企業は大規模な移行プロジェクトに対して不安を感じるかもしれません。移行にあたり、計画外のダウンタイム、データのセキュリティリスク、パフォーマンスの低下、非互換性、複雑さ、コストについて懸念するのは当然のことです。

Red Hat® OpenShift® Virtualization は、リスクを軽減する迅速なアプローチを通じて、スケーラブルで先進的なインフラストラクチャ・プラットフォームへの従来の仮想マシン (VM) の移行を加速できるよう支援します。Red Hat OpenShift の機能である OpenShift Virtualization により、一貫性のある管理エクスペリエンスと、運用効率と柔軟性を向上させる一連のツールおよびプロセスを使用して VM ワークロードを実行できます。

組織が移行を加速し、価値をより早く実現できるようにするため、Red Hat は、コンサルティングからトレーニングと認定、技術指導に至るまで、移行プロセス全体をサポートする包括的なサービススイートを提供しています。

Red Hat コンサルティングが移行への迅速な道筋を提供

Red Hat コンサルティングは、実践的なガイダンスとメンターベースのアプローチを通じて、組織が Red Hat テクノロジーへの投資の有効性、つまり価値を最大化できるよう支援します。現行の仮想化ソリューションから脱却し、リスクを軽減しながら VM を先進的なプラットフォームに効率的に移行する必要がある組織を支援するために、サポートをカスタマイズして VM 移行のあらゆる段階に対応します。

Red Hat コンサルティングは、3 つの異なるフェーズにわたるサービスを通じて、Red Hat OpenShift Virtualization への移行をお手伝いします。

戦略を立てる

「Red Hat コンサルティング: [仮想化移行評価](#)」から移行プロセスを開始することができます。この 2 週間の評価期間中、Red Hat のコンサルタントがお客様のチームと連携して、VM 移行に向けた戦略的な道筋を作成します。

Red Hat トレーニングと認定は、従業員の能力、IT のパフォーマンスとアジリティ、およびガバナンスの向上を支援します。お客様は、Red Hat トレーニングの修了後、日常的な IT タスク完了の**効率が 25% - 50% 向上**したと報告しています。¹

Red Hat のコンサルタントは、最初のディスカバリーセッションと、その後のプラットフォームチームとの一連の評価ワークショップを通じて、お客様の環境の現在の状態だけでなく、将来の状態に対するお客様のニーズと目標を包括的に理解します。具体的には、コンサルタントは次のことを行います。

- ▶ 現在の VM インフラストラクチャを分析する (コンピューティング、ネットワーク、ストレージなど)
- ▶ VM ワークロードを特定し、統合を定義する
- ▶ 自動化、構成管理、モニタリング、バックアップなどの Day 2 オペレーションを理解する

次に、Red Hat コンサルティングは、対象の仮想化環境に合わせた高レベルのソリューション設計を提供し、OpenShift Virtualization に移行するためのロードマップをカスタマイズして生成します。このロードマップには、管理、モニタリング、リスク軽減、障害復旧のための戦略に加え、セキュリティ重視のアプローチと VM 移行のタイムラインが含まれます。

このフェーズの終了時には、チームは次のことを理解しています。

- ▶ 移行のための明確かつ戦略的なロードマップ
- ▶ 既存のソリューションの廃止への道筋
- ▶ エキスパートの推奨事項と戦略的アドバイス
- ▶ カスタマイズされたトレーニングの機会
- ▶ 移行の完了にかかる総コスト

移行を加速する基盤を築く

既存の仮想化ソリューションの廃止を効率化するため、Red Hat のコンサルタントは「Red Hat コンサルティング：OpenShift Virtualization 製品ビルドおよび移行ファクトリー」を実施します。お客様は最初のワークロードを OpenShift Virtualization に移行し、その後、仮想化のフットプリントを拡大して移行を拡張することができます。このエンゲージメントはプロダクションビルドから始まり、お客様のチームが次のような移行作業を開始できるようにするための実践的なサポートと技術指導が含まれます。

- ▶ Red Hat OpenShift クラスタのデプロイ
- ▶ 仮想化機能の有効化と検証
- ▶ 最初に選択した VM ワークロードの移行
- ▶ 移行戦略の検証
- ▶ Day 2 オペレーションの自動化

¹ McAfee, Nathan, 「[Red Hat トレーニングの経済的効果を分析する](#)」、Enterprise Strategy Group (Red Hat 後援)、2024 年 1 月。

このフェーズでは、[OpenShift Virtualization に重点を置いた Red Hat トレーニングを受講することが推奨されます](#)。この自習型のトレーニングは、Red Hat OpenShift での VM の移行、作成、管理を自信を持って行うために必要なスキルを習得するのに役立ちます。また、Red Hat OpenShift 上の VM を Red Hat OpenShift クラスタ外のデータセンターサービスに接続するための戦略と、Kubernetes の標準機能と OpenShift Virtualization の拡張機能を使用して VM の高可用性を管理するための豊富なアーキテクチャも提供します。

プロダクションビルドと最初の移行が終了するまでに、組織は次のようなメリットを享受できるようになります。

- ▶ すべてのワークロードに対応する統合プラットフォームによる複雑さの軽減
- ▶ 既存の仮想化への投資の維持
- ▶ VM ワークロードの一貫性、プロダクショングレードの信頼性、オペレーショナル・エクセレンス
- ▶ 準備が整ったときにアプリケーションとインフラストラクチャをモダナイズできる柔軟性

プロダクションビルドと最初の移行の直後に、Red Hat のコンサルタントが「移行ファクトリー」フェーズを導入し、組織が移行を拡張して残りのワークロードに対応できるようします。Red Hat のコンサルタントはお客様のチームと協力して次のことを行います。

- ▶ Red Hat Ansible® Automation Platform を使用して、バッチ化された VM の移行を自動化する
- ▶ コンポーネントの構成を自動化する (ネットワーキングなど)
- ▶ VM のグループを断続的に移行するための繰り返しの移行パターンを開発する
- ▶ 移行の完了を検証する
- ▶ 既存のソリューションの廃止を完了する

Red Hat と連携して VM ワークロードの OpenShift Virtualization への移行を拡張することで、複雑さやリスクを軽減し、アプリケーションの品質を保護し、運用コストを削減する、よりスマートな移行モデルを実現できます。

進化

OpenShift Virtualization によって、組織は独自のペースでイノベーションとモダナイゼーションを柔軟に進めることができます。包括的なプラットフォームである Red Hat OpenShift を使用すると、既存の VM 投資を維持できるとともに、準備が整ったときにアプリケーションのモダナイゼーションに取り組むことができ、組織にとって次のことが可能になります。

- ▶ Red Hat OpenShift に統合されている先進的なツールと管理原則を活用する
- ▶ オンプレミス、クラウド環境、エッジでワークロードを管理するための Red Hat OpenShift の一貫した運用モデルにより、[ワークロードの柔軟性と管理の一貫性](#)を実現する
- ▶ 構成管理を最適化し、Ansible Automation Platform を使用して自動化を進めて、時間のかかる手動プロセスを削減し、Day 2 オペレーションをサポートする

Red Hat の強み

Red Hat のエキスパートは、お客様のチームと協力して移行の成功を加速し、次の 3 つのサービスオファリングを通じて OpenShift Virtualization を最大限に活用できるよう支援します。

Red Hat コンサルティング

Red Hat コンサルタントは、お客様固有のニーズに合わせたソリューションのカスタマイズをお手伝いします。お客様の組織と連携して移行およびモダナイゼーションの戦略を策定、実装し、長期的な成功のための基盤を構築できるよう支援します。

Red Hat トレーニングと認定

Red Hat トレーニングと認定では、エキスパートが作成した一連のコースを提供しています。これらのコースを通じて、OpenShift Virtualization などの Red Hat テクノロジーを効果的に活用するために必要な知識と専門知識を組織や個人に提供します。職務をベースとしたコースと実技試験により、実践的なスキルを身に付け、検証することができます。

Red Hat テクニカルアカウントマネジメント (TAM)

Red Hat テクニカルアカウントマネージャー (TAM) は、技術的なアドバイスと継続的なサポートの単一窓口となる技術エキスパートです。TAM は Red Hat 製品に関する専門知識を持ち、移行目標の達成と将来のモダナイゼーションへの準備を支援します。

VM 移行を開始する

既存の仮想化ソリューションからの脱却を加速し、VM を信頼できるプラットフォームに安全かつ効率的に移行したいとお考えでしたら、まず仮想化移行評価を始めましょう。それが新しいソリューションへの最短ルートです。メリットや開始方法の詳細については、[Red Hat の担当者にお問い合わせ](#)ください。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#)であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

03 4590 7472

韓国

080 708 0880

マレーシア

1800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan
X twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat